

- 問1 2021年の統計において、みかんの収穫量が全国第2位（約12.78万t）であり、四国地方に位置する愛媛県の県庁所在地として正しい名称を選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 松山市 | 2. 徳島市 | 3. 高松市 | 4. 高知市 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問2 瀬戸内工業地域において、製造品出荷額等に占める「化学工業」の割合が全国平均（14.4%）を大きく上回る約20.5%（2021年）となっている理由として、最も適切な説明はどれか。（2025年 宮城県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 阪神工業地帯に近接している利点を活かし、自動車や造船などの組み立てを行う機械工業が産業の大部分を占めるようになったため。 | 2. 内陸部の豊富な水資源と高速道路網を活かして、IC（集成回路）などの電子部品を生産する工場が数多く進出したため。 | 3. 瀬戸内の温暖な気候で栽培される柑橘類などの農産物を加工する、大規模な食品加工団地が各地に整備されたため。 | 4. 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。 |
|---|--|---|---|
- 問3 香川県における2012年から2016年にかけての外国人延べ宿泊者数の推移と、2016年時点の統計において最も大きな割合を占める地域について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2018年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 全体の宿泊者数は増加傾向にあるが、国・地域別の構成では韓国からの宿泊者が最も多い。 | 2. 全体の宿泊者数は減少傾向にあるが、台湾からの宿泊者のみが例外的に増加している。 | 3. 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。 | 4. 全体の宿泊者数は横ばいだが、LC（格安航空会社）の就航により中国からの宿泊者が急増している。 |
|--|--|---|---|
- 問4 かつて大阪・徳島間の移動はフェリーの利用を含め約650分を要していましたが、交通網の整備により約350分へと大幅に短縮されました。この変化が四国地方の農水産物の出荷に与えた影響について、最も適切な説明はどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。 | 2. 鉄道網の整備によって大量輸送が可能になったことで、フェリーによる輸送が完全に廃止され、輸送コストが大幅に上昇した。 | 3. 高速道路の整備によって四国内の移動は円滑になったが、本州側への輸送距離が長くなったため、大阪市場への出荷量は減少した。 | 4. 瀬戸大橋の開通により岡山県を経由するルートが主流となったため、徳島県産の農水産物は四国内での消費が中心となった。 |
|---|--|--|---|
- 問5 中国地方の各県の特徴について述べた文として正しいものはどれですか。なお、対象となる県はレモンの収穫量が全国シェアの61.7%を占める県とします。（2020年 長野県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------|
| 1. 中国地方の東端に位置し、近畿地方と隣接している。 | 2. 中国地方の南側に位置し、瀬戸内海に面している。 | 3. 中国地方の北側に位置し、日本海に面している。 | 4. 中国地方の西端に位置し、九州地方と隣接している。 |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------|
- 問6 瀬戸内海に位置する香川県の小豆島では、地域の気候特性を活かした農作物の栽培が盛んです。「年間を通じて降水量が少なく温暖である」という、地中海沿岸の気候に似た条件を活かして栽培されている特産物はどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|----------|--------|----------|
| 1. オリーブ | 2. さくらんぼ | 3. りんご | 4. さとうきび |
|---------|----------|--------|----------|
- 問7 山陰地方において、冬の降水量の割合が年間の約30%に達するなど、冬の降水量（降雪量）が多くなる理由として最も適切な説明はどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 日本海を流れる寒流の影響により空気が急激に冷やされ、沿岸部で霧や雨が降りやすいため | 2. 冬に太平洋から吹く湿った南東の季節風が、四国山地にぶつかり雪雲が発達するため | 3. 一年を通じて梅雨や台風の影響を強く受け、特に冬は熱帯低気圧の通り道になるため | 4. 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため |
|--|---|---|---|
- 問8 2022年の統計において、ため池の数が多い上位3県は兵庫県（22,047）、広島県（18,155）、香川県（12,269）となっています。これらの県で共通してため池が多く作られてきた背景として、正しいものはどれですか。（2024年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 冬の降雪量が非常に多く、春先の雪解けによる洪水を防ぐための調節池として活用するため。 | 2. 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。 | 3. 標高が高い地域が多く河川の勾配が急であるため、生活用水を確保するダム の代わりとして整備されたため。 | 4. 内陸部で大規模な河川が不足しており、工業用水を安定的に供給するための貯水施設が必要だったため。 |
|---|--|---|--|
- 問9 香川県をはじめとする瀬戸内沿岸地域において、古くから「ため池」が数多く作られてきた理由として、地形と気候の観点から説明したものと最も適切なものはどれですか。（2026年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. リアス海岸が続く地形で大規模な河川が発達しにくく、不足する工業用水を補うために海水を貯めておく必要があったから | 2. 南から吹き込む湿った風が四国山地にぶつかることで、年間を通じて大量の降雨があるため、その水を有効に管理するため | 3. 季節風が直接吹き込む広大な平野部において、大規模な河川が頻繁に氾濫するため、その水を一時的に貯める必要があったから | 4. 北側の中国山地と南側の四国山地によって湿った風が遮られるため、年間降水量が少なく水不足に陥りやすいから |
|--|--|--|--|
- 問10 中国・四国地方を地形の特徴に基づいて区分する際、中国山地の北側に位置し、日本海に面している地域の名称として適切なものはどれですか。（2024年 岐阜県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| 1. 山陽 | 2. 瀬戸内 | 3. 山陰 | 4. 南四国 |
|-------|--------|-------|--------|
- 問11 中国・四国地方の気候について、鳥取市、高松市、高知市の3つの都市の気象データを比較したとき、高知市のデータに共通して見られる特徴として正しいものはどれですか。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------------------------------|----------------------------------|---|------------------------------------|
| 1. 冬の降水（雪）量が年間で最も多く、夏は比較的気温が上がらない | 2. 梅雨や台風の影響をほとんど受けて、年間を通じて乾燥している | 3. 年間を通じて降水量が1000mm程度と極めて少なく、気温の変化も穏やかである | 4. 夏から秋にかけて降水量が非常に多く、冬は乾燥して晴天の日が多い |
|-----------------------------------|----------------------------------|---|------------------------------------|
- 問12 中国地方の日本海側に位置する島根県の特徴について、正しい説明はどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。 | 2. 県庁所在地が岡山市であり、県名と県庁所在地の名称が一致している。 | 3. 県庁所在地が山口市であり、本州の最西端に位置している。 | 4. 県庁所在地が鳥取市であり、砂丘などの自然景観が有名である。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
- 問13 中国・四国地方にある県の統計を比較した際、面積が日本で最も小さいものの、人口密度が1平方キロメートルあたり500人を超え、この地方で最も高くなっている県はどこですか。（2019年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 山口県 | 2. 愛媛県 | 3. 香川県 | 4. 岡山県 |
|--------|--------|--------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 松山市	愛媛県はみかんの栽培が非常に盛んな地域として知られており、2021年の統計では全国1位の和歌山県に次ぐ第2位の収穫量を記録しています。四国地方の各県の県庁所在地は、香川県が高松市、高知県が高知市、徳島県が徳島市、そして愛媛県が松山市です。愛媛県の松山市は、瀬戸内海に面した気候を活かした果樹栽培が特徴です。
問2	答え 4 大型船の入港に適した穏やかな海に面する臨海部に、原料の輸入と製品の出荷に便利な石油コンビナートが形成されたため。	瀬戸内海沿岸は、波が静かで水深が深いという自然条件から大型船が接岸しやすく、海外からの原料輸入に頼る重化学工業の立地に適しています。戦後、この有利な条件を活かして、石油化学製品などを一貫して生産する「石油コンビナート」が形成されたことで、製造品出荷額等における化学工業の割合が他の地域に比べて高くなりました。
問3	答え 3 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。	香川県を訪れる外国人観光客は、2012年から2016年にかけて急速な増加傾向にあります。2016年の調査では、外国人延べ宿泊者数は約25万人に達しており、その内訳を国・地域別に見ると、台湾が全体の約4分の1強となる26.5%を占めて第1位となっています。韓国が最多であるとする認識や、全体の宿泊者数が停滞・減少しているとする説明は統計と矛盾します。
問4	答え 1 本州四国連絡橋の開通によって輸送時間が短縮されたことで、物流が効率化し、鮮度が重視される農水産物の出荷量が増加した。	本州と四国を陸路で結ぶ「本州四国連絡橋」が整備されたことで、それまでのフェリー利用に比べて移動時間が劇的に短縮されました。この交通網の変革は、特に鮮度が求められる真鯛などの水産物や野菜の輸送に大きな利点をもたらしました。輸送のスピードアップと効率化が実現した結果、徳島県などの四国地方から大阪といった大消費地への出荷が容易になり、市場での取り扱い量が増大する要因となりました。
問5	答え 2 中国地方の南側に位置し、瀬戸内海に面している。	レモンの収穫量1位である広島県は、中国地方の南側に位置し、瀬戸内海に面しています。この地域は「瀬戸内」と呼ばれ、温暖な気候を利用した果樹栽培が盛んです。選択肢にある「日本海側」は鳥取県や島根県、「西端」は山口県の説明であり、広島県の位置関係を正しく把握することが重要です。
問6	答え 1 オリーブ	瀬戸内地域の「温暖で雨が少ない」という気候は、地中海沿岸に見られる地中海性気候と似た特徴を持っています。このため、乾燥に強く温暖な気候を好むオリーブの栽培に適しており、小豆島は日本における主要な産地として知られています。他の選択肢のうち、さくらんぼはりんごと同じく冷涼な気候を、さとうきびはより亜熱帯に近い高温多湿な気候を好みます。
問7	答え 4 冬に日本海を渡ってくる湿った北西の季節風が、中国山地にぶつかり上昇気流が発生するため	冬になるとシベリア高気圧から冷たく乾燥した北西の季節風が吹き出しますが、この風が暖流（対馬海流）の流れる日本海を渡る際、大量の水蒸気を蓄えます。この湿った空気が本州中部の中国山地にぶつかって上昇することで雪雲が発達し、山陰側に多くの雪や雨を降らせます。このメカニズムにより、山陰地方は日本海側の気候の特徴を示し、冬の降水量割合が高くなります。
問8	答え 2 年間を通じて降水量が少なく、農業用水を確保するために雨水を貯めておく必要があったため。	瀬戸内海に面した兵庫県、広島県、香川県などは、中国山地や四国山地に阻まれて雨が少なく「瀬戸内の気候」に属しています。特に稲作が盛んな地域では、夏場の水不足が深刻な問題となるため、古くから雨水を蓄えておく「ため池」が数多く作られ、農業用水として利用されてきました。
問9	答え 4 北側の中国山地と南側の四国山地によって湿った風が遮られるため、年間降水量が少なく水不足に陥りやすいから	瀬戸内地域は、北を中国山地、南を四国山地に挟まれた地形的な特徴を持っています。このため、夏に太平洋側から吹く湿った風や、冬に日本海側から吹く湿った風がそれぞれの山地で遮られてしまい、地域内の年間降水量が少なくなります。特に農業が盛んなこの地域では、安定的に農業用水（灌漑用水）を確保するために、人工的に水を貯める「ため池」が発展しました。
問10	答え 3 山陰	中国地方は中央部を東西に走る中国山地を境として、北側と南側で大きく二つの地域に区分されます。このうち、北側の日本海に面した地域を「山陰」と呼び、南側の瀬戸内海に面した地域を「山陽」と呼びます。この区分は古くからの地域区分（五畿七道）に基づいています。
問11	答え 4 夏から秋にかけて降水量が非常に多く、冬は乾燥して晴天の日が多い	高知市は「太平洋側の気候」に属しています。夏は南東からの湿った季節風が四国山地にぶつかり、上昇気流が発生することで多くの雨が降ります。また、台風の通り道になることも多く、夏から秋にかけての降水量が非常に多くなるのが特徴です。一方で、冬は四国山地が北西の季節風を遮るため、乾燥した晴天の日が続きます。これに対し、冬に降水量が多いのは日本海側の鳥取市、年間降水量が極端に少ないのは瀬戸内側の高松市の特徴です。
問12	答え 1 県庁所在地が松江市であり、県名と県庁所在地の名称が異なっている。	島根県は、県庁所在地が松江市です。中国地方の他県（鳥取・岡山・山口）が県名と同じ都市に県庁を置いているのとは対照的であり、試験では隣接する鳥取県（県庁所在地は鳥取市）と混同しないよう注意が必要です。松江市は宍道湖に面した城下町としても知られています。
問13	答え 3 香川県	香川県は全国で最も面積が小さい県ですが、高松市を中心とした平野部に人口が密集しています。分母となる面積が極めて小さいため、算出される人口密度は516人/km ² と、中国・四国地方の他の県と比較して突出して高い値を示します。これに対し、山口県などは工業規模は大きいものの、山地も多く面積が広いので、人口密度は香川県ほど高くはなりません。